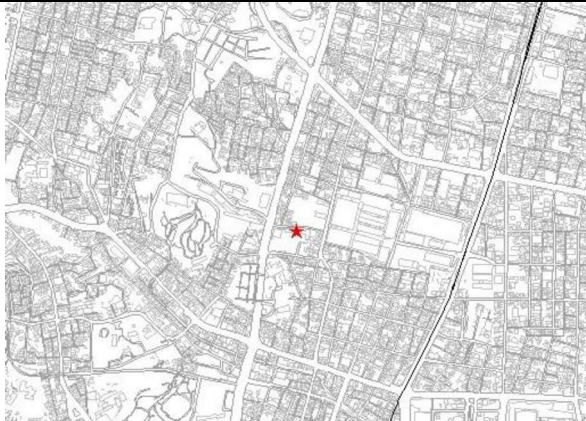


[illegible]

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	18-002	北寺島倉庫	地域	1.8
そ の 他 の 分 類	16-014	防災学習センター	市域	0.0
	14-034	浜松第6分団	コミュニティ	0.1
	14-002	消防局・中消防署	市域	0.4
	01-002	元目分庁舎	市域	0.5
	03-006	勤労会館(Uホール)	地域	0.6
	04-015	茶室「松韻亭」	地域	0.7
	07-073	中部学園放課後児童会	生活	0.8
	21-001	浜松斎場	地域	0.8

施設周辺地図情報

A detailed grayscale map of a residential area, likely a city or town. The map shows a dense network of streets and building footprints. A prominent red star is placed in the center of the map, marking a specific location. The map is oriented with North at the top. The surrounding area includes various types of land use, including residential blocks, open spaces, and possibly some commercial or industrial areas. The map is framed by a black border.

基本情報	リストNo	18-055	施設コード	05091	所管課	本庁	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当		
	施設名	山下町書庫			所管課	施設	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	ファシリティマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁組織の書類を収納する書庫							
		主な業務内容	書庫						
		主な利用者	職員						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		ニーズはあるが郊外施設で代用可能					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ニーズはある。					
	特記事項		—						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
		事業②	—		2023	—	—	—	
2022				—	—	—			
2021				—	—	—			
事業③		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業④		—		2023	—	—	—		
	2022		—	—	—				
	2021		—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建物の老朽化などがあり、郊外施設で代用可能か検討が必要。							
	対応策	改修、移転等を含めて、今後検討する。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	○	空いたスペースへ移転			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	74	197	1,762	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
（縦軸） 利用状況、 前年収支比等 による評価					（縦軸） 前年収支比、 市負担額1㎡ あたり等による 評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合 管理計画(令和3 年4月改訂)より 抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	これまでも、保管品の整理などを実施し、施設の集約化、既存スペースの活用などを行ってきました。今後は更に取り組みを進め、建物の耐用年数を待つことなく、他の施設の空きスペースの活用を前提に抜本的に見直し、施設の処分を進めます。特に、防災関係の倉庫は、避難所となる学校施設内に非常食などの保管についての分散配置を進めてきましたが、沿岸域をはじめ避難所内での十分なスペースが確保できない状況であることから、今後は、既存施設の空きスペースなどの活用により、地域の保管場所として適正な配置を検討します。水防倉庫については、利用用途の特性や現状の施設状況を踏まえると、災害に対する即応体制を確保するため計画的に施設整備や長寿命化を進めていきます。さらに、施設の更新・新設時には、他施設との複合化等を含め検討します。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理を行うとともに、統廃合を検討する。							